

令和4年度 焼却施設の維持管理に関する記録

下呂市クリーンセンター

1 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量	t	454.93	766.59	0.00	676.43	531.41	252.52	731.85	38.38	681.68	600.29	291.22	431.47	5456.77
2号炉	焼却量	t	420.60	115.35	714.84	195.98	315.22	587.16	72.54	749.68	224.44	223.79	349.4	323.42	4292.42
合計焼却量		t	875.53	881.94	714.84	872.41	846.63	839.68	804.39	788.06	906.12	824.08	640.62	754.89	9749.19

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
燃焼室中燃焼ガス温度	1号炉	℃	991.8	993.2	0.0	989.1	988.2	989.1	993.8	990.0	989.2	986.7	985.5	985.4	989.3
	2号炉	℃	991.2	986.0	990.8	970.7	982.3	988.4	975.7	981.8	987.3	963.5	982.9	998.7	983.3
集塵機流入燃焼ガス温度	1号炉	℃	177.7	186.5	0.0	184.9	185.0	184.9	184.7	179.0	184.6	183.7	184.6	184.9	183.7
	2号炉	℃	181.2	180.0	180.0	179.3	176.1	177.4	181.0	177.6	178.0	180.9	172.9	172.9	178.1
排ガス中一酸化炭素濃度	1号炉	ppm	4.9	4.6	0.0	7.9	7.3	5.3	6.7	9.0	6.6	7.6	15.1	11.9	7.9
	2号炉	ppm	7.6	3.0	5.9	2.4	1.4	3.4	4.3	3.7	3.4	3.6	4.4	4.6	4.0
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値													

【用語解説】

ppm(パー・ツ・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるという割合を示す単位。主に濃度を表わすために用いられる。100万分の1の意

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじん除去実施日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	7日	/	14・15日	/	26日	/	/	10日	/	/	4日	/
2号炉	/	10日	/	15日	/	27日	/	/	13日	30日	/	/

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度

区分	単位	1号炉	2号炉
排ガス採取年月日	/	令和4年10月24日	令和4年11月14日
結果の得られた年月日	/	令和4年12月5日	令和4年12月22日
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m ³ N	0.004	0.0000043
国基準値	ng-TEQ/m ³ N	5	5
公害防止協定基準値	ng-TEQ/m ³ N	0.1	0.1

【用語解説】

ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い物質の毒性濃度に、他の物質の濃度を換算した量として表した符号

m³N(立方メートルノルマル)…気温0℃、気圧が1気圧の状態での換算した気体の体積

5 ばい煙量またはばい煙濃度

区分	単位	基準値		1号炉		2号炉	
		国	公害防止協定	1回目	2回目	1回目	2回目
排ガス採取年月日	/	/	/	令和4年7月8日	令和4年12月19日	令和4年6月10日	令和4年11月28日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和4年7月26日	令和5年2月7日	令和4年7月4日	令和5年1月4日
ばいじん濃度	g/m ³ N	0.15	0.04	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
硫黄酸化物濃度	ppm	4,280	100	5未満	6	5未満	5未満
塩化水素濃度	ppm	430	100	24	46	8	53
窒素酸化物濃度	ppm	250	150	29	20	130	6

値は、酸素12%換算値